



ようこそ！ボーイスカウトへ ～入団にあたって～

はじめに

ボーイスカウト芦屋第3団では、スカウト運動の基本となる「ちかい」と「おきて」（カブスカウトでは「やくそく」「さだめ」、ビーバースカウトでは「やくそく」「きまり」）の精神を身につけるため、基本訓練や野外での活動を行い、実践の場として奉仕活動などを行いながら、社会に認められる人材の育成ができることをめざしています。



スカウト章

「ちかい」

（ボーイスカウトから上の年代すべてが対象です）

私は、名誉にかけて、次の3条の実行をちかいます。

- 一. 神(仏)と国とに誠を尽くしおきてを守ります。
- 一. いつも、他の人々をたすけます。
- 一. からだを強くし、心をすこやかに、徳を養います。

子どもたちの訓育に直接かかわるのは各隊の指導者ですが、育成には保護者、家族も連携して見守っていくことが求められます。

おきて

1. スカウトは誠実である

スカウトは、信頼される人になります。真心をこめて、自分のつとめを果たし、名誉を保つ努力をします。

2. スカウトは友情について

スカウトは、きょうだいとして仲よく助け合います。すべての人を友とし、相手の立場や、考え方を尊重し、思いやりのある人になります。

3. スカウトは礼儀正しい

スカウトは、規律正しい生活をし、目上の人を敬います。言葉づかいや服装に気をつけ、行いを正しくします。

4. スカウトは親切である

スカウトは、すべての人の力になります。幼いもの、年寄り、体の不自由な人をいたわり、動植物にもやさしくします。

5. スカウトは快活である

スカウトは、明るく、朗らかに、いつも笑顔でいます。不平不満を言わず、元気よく、進んでものごとを行ないます。

6. スカウトは質素である

スカウトは、物や時間を大切にします。むだをはぶき、ぜいたくをせず、役立つものは活用します。

7. スカウトは勇敢である

スカウトは、勇気をもって、正しく行動します。どんな困難なことがあってもくじけずに、新しい道をきり開きます。

8. スカウトは感謝の心をもつ

スカウトは、信仰をあつくし、自然と社会の恵みに感謝します。お礼の心で、自然をいつくしみ、社会に奉仕します。

スカウトの保護者などで組織する育成会から選任された団委員やこの運動を支援して下さる個人や企業・法人・団体の方々も、スカウトの活動や成長を見守っています。

カブスカウトの「やくそく」

ぼく(わたくし)はまじめにしっかりやります。カブ隊のさだめを守ります。

カブ隊のさだめ

- 1. カブスカウトは すなおであります
- 2. カブスカウトは 自分のことを自分でします
- 3. カブスカウトは たがいに助けあいます
- 4. カブスカウトは おさないものをいたわります
- 5. カブスカウトは すすんでよいことをします

ビーバースカウトの「やくそく」

ぼく(わたくし)はみんなとなかよくします。ビーバー隊のきまりをまもります。

ビーバー隊のきまり

- 1. ビーバースカウトは げんきにあそびます
- 2. ビーバースカウトは ものをたいせつにします
- 3. ビーバースカウトは よいことをします

スカウトの活動区分

ビーバースカウト隊	小学校入学前の9月～2年生8月の男女
カブスカウト隊	小学2年生の9月～5年生の8月の男女
ボーイスカウト隊	小学5年生の9月～中学3年生8月の男女
ベンチャースカウト隊	中学3年生の9月～18歳未満の男女(18歳誕生日後の3月末まで)
ローバースカウト隊	18歳～25歳未満の男女



どのくらいの費用が要るの・・・？

(芦屋第三団の場合：2019年4月1日現在)

- ① 加盟登録料（年額）翌年4月～3月の登録料は、9月の上進時に納入する。
9月～3月の間に新規加入した場合、9～3月分及び4～3月分を一括納入する。

加盟登録の月	4月～8月	9月～3月	備考
スカウト	6,250円	4,700円	共済掛金(年契約 900円)、 兵庫連盟財団基金(初年度のみ750円)、 地区分担金(年契約 500円)含む
リーダー・団委員	10,650円	6,900円	共済掛金(年契約 900円)、 兵庫連盟財団基金(初年度のみ750円)、 地区分担金(年契約 500円)含む 日本連盟機関誌(隔月刊)含む

- ② 育成会費(年4回開催の各隊保護者会時に納入する)
団の活動を資金面や運営面で支援するのが育成会です。
普通会員（団員の保護者） 年額 12,000円(スカウト1名につき)
賛助会員（本会の趣旨に賛同する団体、法人、個人） 年額 5,000円以上

- ③ 維持会費(年4回開催の各隊保護者会時に納入する)
1種会員（スカウト1名につき） 年額 12,000円
2種会員（同一家庭においてはスカウト1名増す毎） 年額 6,000円

- ④ 隊活動費（都度徴収）
隊の活動費は、部門によって活動内容が異なるため、目安とご理解下さい。
ビーバー・カブ隊 舎営(宿泊訓練)参加費 等
ボーイスカウト隊 野営・舎営など特別訓練参加費 等
ベンチャー隊 個人プロジェクトなど実費負担。育成会助成あり。

全国大会、世界大会、海外派遣、その他の大会等参加の場合、参加費別途。育成会助成あり。

- ⑤ ユニフォーム
ビーバースカウト 約 9,000円
カブスカウト 約 12,000円
ボーイスカウト 約 15,000円
ベンチャースカウト 約 15,000円

ビーバー・カブの制服は、上進したスカウトから提供されたものを貸与させて頂くことがあります。リーダーにお尋ねください。

- ④ 活動用物品(必要時に順次)＝代用可のもの
ハバサック(カブ以上) 6,000円
ロープ(カブ用462円、ボーイ用596円)
手旗 812円
食器、シュラフ(寝袋)、リュックサック、キャンプ用品などは市販品・手持ち品可。

活動・訓練用品は、一度に買い揃える必要はありません。リーダーにご相談下さい。

団や隊の活動へのご理解とご協力をお願い

スカウト活動には、多くの大人の協力が必要です。リーダーや団委員は、それぞれに職業を持ち、会費も同等に分担しながら、ボランティアとして活動しています。

保護者の皆様も、育成会員として資金面でご協力頂くだけでなく、スカウト(子ども)と一緒に、この運動にご参加いただき、活動をお楽しみください。

保護者・リーダー・団委員のネットワークによって社会に役立つ“人づくり”の成果が得られるものと考えられます。ご理解とご協力をお願いします。

なお、活動中のケガ等に対する対応と補償については、安全管理に十分配慮致しますが、野外等で冒険的な活動を行う場合があり、完全に予防することは困難です。

万一事故等が発生した場合は、応急手当の後、必要に応じて医療機関での診療・治療を行います。

加盟登録のスカウト・指導者は、日本連盟の「そなえよつねに共済」に加入しており、規定の範囲内で補償を行います。

また、保険未加入のスカウトの弟妹などが活動に同伴する場合につきましては、応急手当以外の補償を行うことが出来ませんので、保護者・ご家庭での対応をお願い致します。